

令和5年福井県「はたちの献血」キャンペーン実施要綱

1 目的

献血者が減少しがちな冬期において安全な血液製剤の安定供給を確保するため、「はたち」の若者を中心として広く福井県民各層に献血に関する理解と協力を求めるとともに、県民一人一人に献血の重要性を普及啓発し、献血運動を福井県で盛り上げることを目的とする。

2 期間

令和5年1月1日から2月28日までの2か月間

3 標語

「きっと誰かが、だったら私が　はたちの献血」

4 実施機関

福井県、日本赤十字社福井県支部、福井県赤十字血液センター

5 実施事項

(1) 街頭キャンペーン

福井市赤十字奉仕団および福井県学生献血推進連盟の協力を得て、啓発資材の配布等、街頭キャンペーンを実施する。

※新型コロナウイルス感染拡大状況を考慮し、実施を見送る場合があります。

(2) 広報媒体を用いた啓発

自己の広報機関等を活用するとともに、報道機関の協力を得て、広く本運動の趣旨の徹底を図る。

(3) 市町、学校等へのポスター等啓発物の配布

自らポスターを掲示・配布するとともに、市町、学校等にポスターを配布し、公衆の目につきやすい場所への掲示を依頼し効果的な啓発活動に取り組む。